



# Flash News

フラッシュ ニュース

第128号

## ＊ 目次 ＊

- ＊ 株式会社メディカルー光へ感謝状贈呈
- ＊ 第12回三重大学産学官連携セミナーin伊賀
- ＊ 三重大学アカデミックフェア2014
- ＊ 伊賀連携フィールドで「忍者・忍術学講座」特別講座
- ＊ キャリア実践科目「社会連携実践Ⅲ」『企業向けセミナー企画発表会』
- ＊ 平成25年度共通教育後期PBLセミナー公開発表会
- ＊ 伊賀市立長田小学校5年生が本学を見学
- ＊ 三重大学・連合教養講座「働くことを軸とする安心社会の実現に向けて」  
—これからの社会を担う皆さんへのメッセージ—
- ＊ 記者発表「動脈硬化の新しいメカニズムを発見 一心筋梗塞や脳梗塞の分子機序を解明」
- ＊ 韓国、モンゴル、ウズベキスタンからの短期留学生が「四日市公害」を学習
- ＊ 平成25年度三重大学技術発表会(第22回)
- ＊ ECOアイデア2013表彰式

◎ご報告

1月29日  
総務チーム

## 株式会社メディカルー光へ感謝状贈呈

附属病院小児科に入院する患児の家族が滞在できる施設「ハーモニーハウス(仮)」の建設にあたり、(株)メディカルー光よりいただいた寄附に対する感謝状贈呈式を総合研究棟Ⅱ第2・3会議室において行いました。内田学長から「三重大学は厚生労働省が定める全国7ブロック15施設の『小児がん拠点病院』の1つ。長期入院が多い患児とその家族、また本学附属病院にとってもこの施設は大

変重要な位置づけとなる。心より感謝申し上げたい」と謝辞があり、(株)メディカルー光の南野利久代表取締役社長へ感謝状が手渡されました。南野社長は「地元への感謝とともに、社会の一助となれば。有効活用していただけると幸いです」と話し、贈呈式は厳かな雰囲気のうち



うちに終了しました。

1月31日  
伊賀研究拠点

## 第12回三重大学産学官連携セミナーin伊賀

ヒルホテルサンピア伊賀にて、「環境と食の資源化」をテーマとした標記セミナーが開催されました。内田学長から「このセミナーを通じ、参加者の方々に少しでも有用な情報を提供したい」と開会の挨拶があり、石川知明生物資源学研究所教授、吉岡基理事(研究・情報・危機管理担当)から資源の利活用についての基調講演が行われました。続いて「伊賀地域の環境資源と食資源のブラッシュアップによる地域活性化」について、伊賀を拠点とする企業などから取り組み事例の報告がありました。総合討論では活発な意見交換が行われ、参加者148人は伊賀地域の活性化について考えを深めました。



2月17日  
学生総合支援センター

## 三重大学アカデミックフェア2014

講堂小ホールおよびホワイトエにおいて、標記イベントが開催されました。アカデミックフェアは三重大学の学生らが自らの学習・研究の意義、内容、成果を分かりやすく紹介する機会として開催されています。今回は、学習活動、研究活動、地域連携実践、高大連携事業など幅広い分野で個人やグループによる78の発表がポスターセッション形式で行われ、約240人が会場に足を運びました。発表者同士の交流も行われ、活動内容や成果などを報告し合うことで互いの知識を深めました。



1月25日/人文学部

## 伊賀連携フィールドで「忍者・忍術学講座」特別講座

ハイトピア伊賀において、川上仁一社会連携特任教授と門弟の清本泰志氏による「忍者修行入門」講座を行い、参加者は実際に体験することで技の修得の難しさを実感しました。



28日/就職支援チーム

## キャリア実践科目"社会連携実践Ⅲ"「企業向けセミナー企画発表会」

株式会社三重銀行、三重銀総研の人事・研修担当者および株式会社誠文社の社長を審査員に迎えて5つの学生グループから企業が開催する研修会の企画・提案が行われました。



29日/共通教育センター

## 平成25年度共通教育後期PBLセミナー公開発表会

「美と健康」、「学生企画!三重の企業ツアー」、「博物館学芸員への道」をテーマに取り組んだ3つの学生グループから学習成果の発表がありました。



31日/総務チーム広報室

## 伊賀市立長田小学校5年生が本学を見学

伊賀市立長田小学校の5年生9人が環境・情報科学館や附属図書館を見学後、工学部の研究室を訪問し、川中普晴助教から研究内容について話を聞きました。



2月3日/共通教育センター

## 三重大学・連合教養講座「働くことを軸とする安心社会の実現に向けて」—これからの社会を担う皆さんへのメッセージ—

共通教育科目「教養社会学Ⅵ」の一環として、連合本部の古賀伸明会長から「働くこと」をテーマに講演および内田学長も参加してディスカッションを行いました。



4日/総務チーム広報室

## 記者発表「動脈硬化の新しいメカニズムを発見—心筋梗塞や脳梗塞の分子機序を解明」

生命科学研究支援センターの山田芳司教授らのグループが動脈硬化の進展に強く関連するエピジェネティクス機構(6種類の遺伝子のメチル化または脱メチル化)を発見しました。



4日/環境管理推進センター

## 韓国、モンゴル、ウズベキスタンからの短期留学生が「四日市公害」を学習

四日市市環境学習センターにおいて、グローバル環境人材育成プログラムで来日している留学生らが四日市公害に関する講演を受講後、四日市コンビナート等を視察しました。



7日/人事チーム

## 平成25年度三重大学技術発表会(第22回)

本学及び他大学・高等専門学校から15人の技術職員が職務上で得た技術的成果の発表を行い、60人が参加しました。知識や技術の向上につながる有意義な機会となりました。



12日/環境管理推進センター

## ECOアイデア2013表彰式

学生および教職員から応募があった320件のECOアイデアの中から選ばれた14件に内田学長から優秀賞、特別賞が授与され、受賞者からそれぞれのアイデアの発表がありました。



## ご報告

- 1/29 総合研究棟Ⅱ第2・3会議室において、第14回定例記者懇談会を行いました。(総務チーム広報室)
- 2/12 「平成25年度第3回環境農林水産フォーラム」が環境・情報科学館において開催され、「地域資源を掘り起こす!」をテーマに研究紹介やディスカッションが行われました。(生物資源学研究科)
- 2/19 「人文学部学生向け企業交流会」が人文学部3、4年生を対象に講堂(三翠ホール)・ホワイエ・小ホールにおいて開催され、三重、愛知県内の企業24社からプレゼンテーションおよびブース交流会が行われました。(人文学部)
- 2/19 三重テレビ放送「きらめく群像～三重大学の財～」第11回「家庭医療学と介護予防」が放送され、医学部の竹村洋典教授、磯和勅子教授、平松万由子准教授が出演しました。(総務チーム広報室)
- 2/25～26 平成26年度個別学力検査前期日程を実施しました。(入試チーム)